

スピリチュアル物語

58話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

トランスマリ奥特内スターボックス(要予約):1時間 \$60

メール相談:(要予約):majyotomoe@gmail.com \$16/1件(Paypal)



「まず自分が何に感情的に揺さぶられるのか、を観察することじゃ」マグワートの言葉に「感情的に揺さぶられる？」マジヨリアルとウィザットの二人が同時に反応する。「そうじゃ、インナーチャイルドとは、自分の中で取り残されている感情で、殆どの場合、その人にとっての特定な状況や場面で騒ぎ出すという特徴がある。それは、嘗て子供の頃に同じ様な状況や場面で、その感情を持ち、その処理が上手く出来ないまま取り残されていることに起因しておるんじゃよ。なので、自分がどういう状況や場面で、特に怒りや悲しみを感じるのか

を観察することが、取り残されているインナーチャイルドを探し出す一つのやり方なんじゃ」「成程、確かにいつも似た様な状況や場面で腹が立つ、ということはあるかも知れないな」「ウィザットが納得顔をする反面、マジヨリアルは「それを探し出して、その後は？」と先走る。「その感情になる理由、そしてそれをどう処理したいのかをその子、つまり自分の中に存在するインナーチャイルドに訊ねるんじゃよ」「訊ねる？」人間には通常右脳と左脳がある。感情は右脳が司っておるんじゃが、それを左脳が理解していないと、インナーチャイ

ルドが形成されてしまふ、という説がある。感情というものは理屈ではないので曖昧であり、右脳的にはその曖昧さはOKでも、それをはっきりとした言葉というものに置き換えてやらないと左脳では認識出来ないんじゃよ。その為に訊ねるという作業が必要となるんじゃ。感情を言葉として明確にする為にな。感情というものには……」



★これまでのお話(1~57話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 4月27日号につづく!